

人造人間ハカイダー (1995)

MECHANICAL VIOLATOR HAKAIDER

メディア 映画
ジャンル 特撮
製作国 日本
色彩 Color
時間 52分
初公開日 1995/04/15

【解説】

一見平和な街、ジーザスタウンは、独裁者グルジェフの牛耳る狂気の街だった。逆らうものには容赦なくロボットミエ手術が施され、ロボット・ミカエルと重武装兵による恐怖の支配が行われていたのである。「あなたは正義……そして私は正義の僕（しもべ）」とグルジェフに服従を誓うミカエル。長い眠りから覚めたハカイダーは、バイク・ギルティにまたがりジーザスタウンへと突入！ ハカイダーと重武装兵の戦闘が開始された。その戦いに巻き込まれたレジスタンスの少女カオルは、いつも夢に現れる暗黒の騎士とハカイダーの姿を重ね、グルジェフ打倒をハカイダーにもちかけた。戦いに次ぐ戦いは、カオルの命を奪い、グルジェフが潜む元老院へと舞台を移していく。「お前が正義なら、俺は悪だ！！」、そう叫ぶハカイダーは、ミカエルにいったんは勝利する。だが破壊されたかに見えたミカエルは、戦車マシンと合体して襲い掛かってきた！！果たして勝利は……？

『人造人間キカイダー』の敵役、ハカイダーをフィーチャリングして製作された映画。後にディレクターズカット版も発売された。戦車マシンと合体したミカエルの顔が“赤と青”に塗り分けられていたり、最後にアレンジされた「ハカイダーの歌」のインストがかかったりとファンにはうれしいのかそうでないのか良くわからないサービスもある。グルジェフを演じた本田恭章の演技が印象に残る。

【クレジット】

監督	雨宮慶太	
アクション監督	金田治	(ジャパンアクションクラブ)
製作	渡邊亮徳	
プロデューサー	吉川進	
	白倉伸一郎	
	木村立哉	(東映)
	植村徹	(東北新社)
	中山晴喜	(セガ・エンタープライゼス)
原作	石ノ森章太郎	「人造人間キカイダー」
脚本	井上敏樹	
キャラクター造形	レインボー造形企画	
キャラクターデザイン	雨宮慶太	
撮影	松村文雄	
美術	井口昭彦	
編集	菅野順吉	
音楽	太田浩一	
	木下伸司	

テーマ音楽	渡辺宙明		
主題歌	MODE		「WILD SIDE」
アクション	菊地寿幸		
	岡元次郎		
助監督	香月秀之		
出演	岸本祐二	リョウ／ハカイダー	
	宝生舞	カオル	
	本田恭章	グルジェフ	
	河合亜美	アミ（女ゲリラ）	
	栗原敏	キャップ	
	井上清和	キヨ	
	アンディ・スミス	アンディ	
	エディ・ローレンス	エディ	
	ラウフ・アーメッド	ラウフ	
	螢雪次朗	男	
声の出演	松本大	ハカイダーの声	
	井上和彦	ミカエルの声	
	千葉繁		
	加藤雅也	Masaya Kato	
	八戸優		
	麻生直希		